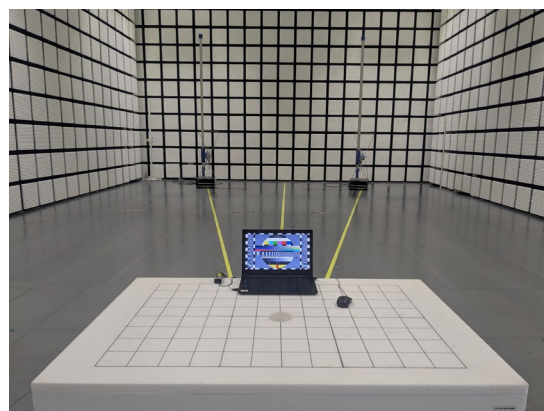


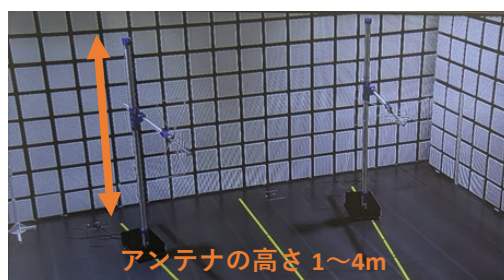
「エミッション測定システム」の測定例

放射エミッション測定は、供試体(電気機器等)から発生する電波ノイズを測定し、許容値内に収まっているかを調べます。その流れについて説明します。

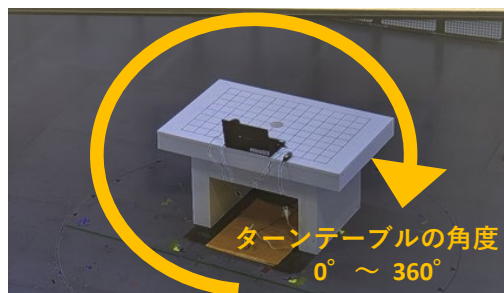


①供試体の設置

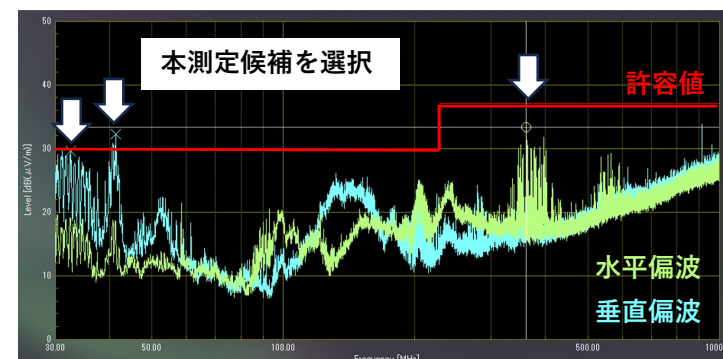
規格に基づいて供試体を配置



アンテナの高さ 1~4m



ターンテーブルの角度
0° ~ 360°

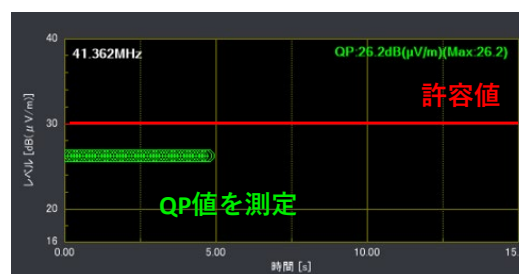


②予備測定

周波数全体を測定してPeak値を記録

③本測定候補の選択

予備測定結果から、規格で定められた**許容値**を超えている、または、**許容値**との差が小さい周波数をピックアップ



④本測定

ピックアップした周波数を一つずつ
アンテナの高さとターンテーブルの角度
を変え、電波ノイズが最も大きくなる位置を探索して**本測定(QP値)**を実施



⑤レポートを作成

